保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和6年1月20日

事業所名 こぱんはうすさくら大阪阿倍野教室

保護者等数(児童数) 23名 回収数 19枚 割合 82.6%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確 保されているか	15	1		3		お子さんが十分に活動できる空間を確保して います。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	15			4		保育士、臨床心理士、児童指導員、教員免 許、理学療法士、作業療法士等の資格を持つ 職員を国が定めている基準以上で配置してい ます。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すり の設置などバリアフリー化の配慮が適 切になされているか	14		1	4	見学時に意識して見ていなかったため。	現在ご利用のお子さまに必要な設備は、整備 しております。今後一層の配慮をめざします。
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>放課後等デイサービス計画*1</u> が作成されているか	19				客観的に具体的に支援していると感じる。	今後も一層、丁寧にお聞き取りしながら職員 間で議論してチームで取り組めるように努め ます。
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工 夫されているか	16	2		1	遊び場、中之島図書館等のいろいろな場所や 遠足がない。	個々のお子さまのニーズを踏まえ、各イベント、外食体験、公園等へのお出かけなどを実施していますが、一層工夫してまいります。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流 や、障がいのない子どもと活動する機会 があるか	5	1	3	10		個人情報についての配慮が必要ですが、引き 続き交流できないか検討してまいります。
保護者への記	7	支援の内容、利用者負担等について丁 寧な説明がなされたか	18		1			契約締結時及び支援計画更新の際に説明させて頂いておりますが、引き続き丁寧に説明できるよう努めます。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え 合い、子どもの発達の状況や課題につ いて共通理解ができているか	18	1				職員間の連携を強化し、引き続きLINEや電話、面談など様々な方法でお子さまの様子を 共有出来ればと思っています。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する 助言等の支援が行われているか	17	1	1		困っていること等の話を丁寧にきいてもらい、 アドバイスをもらえることが心強い。	ご要望に応じて個別面談、心理相談、また参 観の保護者会を実施しています。支援計画更 新の際も助言を心がけてまいります。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等 の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	13	2	2	2		保護者会を開催し研修会の後に交流の時間 をゆったりととらせて頂きました。今後も保護 者同士の連携を支援してまいります。
	11	子どもや保護者からの苦情について、 対応の体制を整備するとともに、子ども や保護者に周知・説明し、苦情があった 場合に迅速かつ適切に対応しているか	13			6	具体的な事案は分からないが、適切な対応を していると思う。	送迎時やお電話、LINEなどえ随時受け付けて おります。今後も迅速に対応できるよう努めま す。
説明等	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報 伝達のための配慮がなされているか	18			1		SNS、ソラプロ、全体及び個別のLINE、電話、 送迎時等様々な場面で今後も伝達と意思疎 通を図って参ります。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報 や業務に関する自己評価の結果を子ど もや保護者に対して発信しているか	16	1		2		HPやSNSで定期的に情報発信しています。公式LINEでプログラム等の周知をし、自己評価の結果は、事業所内に掲示しHPにて公開しています。
	14	個人情報に十分注意しているか	19					①個人LINEでお送りする写真等で他のお子さまも写っている写真につきましては、決して他の方には公開ない株ご理解ご協力をお願いします。②今後、記念写真等に写るときも含め他の家庭に送る際は、スタンプなどの対応を希望される場合は、個別LINEでお知らせ下さい。職員間で共有し対応させて頂きます。
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	17			2		天候不良と地震発生時の対応は、公式LINE にて周知しております。また、各対応マニュア ル等を玄関付近にて閲覧できるよう用意しまし た。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	17			2		地震に伴う火災発生を想定した避難・通報・消 火訓練を定期的に実施しており、実施結果に ついては、SNSにて周知させて頂いておりま す。
満足	17	子どもは通所を楽しみにしているか	15	3		1	オシャレをして先生方に会えるのをいつも楽し みにしている。 参加時に成長を感じれる行動がある。	今後も安心して楽しく通って頂けるよう職員一 同実践を積み重ねてまいります。
度	18	事業所の支援に満足しているか	15	4				引き続きお子さまの成長につながる支援を楽 しく取り組んでまいります。
			280	16	8	38	82%	

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和6年1月20日

事業所名 こぱんはうすさくら大阪阿倍野教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの 関係で適切である	5			
	2	職員の配置数は適切である	4	1	より手厚くお子さまを見ることができるよう、国が定める基準よりも多く人員配置しております。	もう少し余裕を持てるよう引き続き増員を 図ると共に、職員の役割や動きの連携を深 めより質の高い療育の提供ができる様努め ます。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー 化の配慮が適切になされている	5		危険と思われる箇所は角クッション等にて カパーしている。現在ご利用のお子さまに 必要な設備は整備し、その日のスケジュー ルでスムーズに行動出来るよう掲示を工夫 し構造化しております。	トイレなど車イスでは使えません。建物の 構造上難しい部分がありますが、今後もで きる範囲でバリアフリー化の整備をしてい きたいと思います。
業	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	5		毎月職員会議を実施し、業務改善に努めて おります。	今後もよりよい療育を行えるよう、様々な 業務の見直しを組織的に実施してまいりま す。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によ りアンケート調査を実施して保護者等の 意向等を把握し、業務改善につなげて いる	5		保護者様へ向けて、事業所評価に関するア ンケートを実施しております。アンケート 結果は所内で共有し、業務改善に繋げてお ります。	
務改善	6	この自己評価の結果を、事業所の会報 やホームページ等で公開している	5		皆様に見て頂けるよう、事業所内に掲示しております。ホームページでも公開しております。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結 果を業務改善につなげている	4		こぱんはうすさくらの本部(株式会社オークニ商事)の職員に、3か月に1回以上訪問してもらい、業務改善のスーパーバイズを受けております。	今後も定期的にスーパーバイズを受ける機会を設け、業務改善に繋げていきたいと思います。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修 の機会を確保している	5		毎月研修会を実施し、職員の資質の向上に 努めております。	外部研修や書籍購入等もより充実させて、 今後も資質向上に努めます。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	5		職員間でお子さまの状態を見立てた上で放 課後デイサービス計画を作成しておりま す。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツール を使用している	4		本部で作成されたアセスメントツールを活用しています。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	5		毎月プログラム会議を実施し、職員全員で 立案をしております。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫 している	5		プログラム会議では、プログラムが固定化されない様に、過去に実施したプログラムを振り返りながら、立案をしております。	個々のお子さまのニーズを踏まえ、各イベント、外食体験、公園等へのお出かけなど を実施していますが、一層工夫してまいり ます。
適切	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を きめ細やかに設定して支援している	5		祝日や長期休暇時には、特別プログラムを 実施しております。	
な支援の	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団 活動を適宜組み合わせて放課後等デイ サービス計画を作成している	5			今後も、小集団の中での個に応じた療育を 丁寧に取り組むべく、支援計画を作成して まいります。
提供	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを し、その日行われる支援の内容や役割 分担について確認している	5		支援開始前の打ち合わせは、事前と直前に 行い、内容や役割分担について確認してい ます。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5		支援終了後は、片づけ等がある為、打ち合わせは必ずは、出来ていないが、必要であれば翌日の朝礼で行っております。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげ ている	5		ソラプロへの入力に加え、個別ファイルや 日報等にも必要な情報を記録し全体化して 共有しております。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等 デイサービス計画の見直しの必要性を 判断している	4			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数 組み合わせて支援を行っている	4			
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当 者会議にその子どもの状況に精通した 最もふさわしい者が参画している	4		多角的な視点でお子さまの状況を見る立場 である、児童発達支援管理責任者がサービ ス担当者会議に参加しております。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	5			

		医療的ケアが必要な子どもを受け入れ	_			現在は、医療的ケアが必要なお子さまをお 預かりしておりませんが、必要があれば、
	22	る場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている 就学前に利用していた保育所や幼稚	2			適切な関係機関と連絡体制を整えていきた いと思っております。
関係機関や保護者は	23	就子前に利用していて株育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	3		就学前からご利用のお子さまについては、 保護者様の了解を得た上で、必要な情報共 有を行っています。	小学校からご利用のお子さまについては、 就学前の状況共有はできていない。今後必 要に応じて実施していきたい。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス 事業所から障害福祉サービス事業所等 へ移行する場合、それまでの支援内容 等の情報を提供する等している	1	1		そのケースが今までありませんでした。今 後必要に応じて実施していきたい。
との連携	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	2	2	担当者(児発管)が連携を取り、対応しています。	
175	26	放課後児童クラブや児童館との交流 や、障がいのない子どもと活動する機会 がある	1	4		交流することを望まない保護者もおられる ため、慎重に検討したいと思います。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に 参加している	2	2	協議会へ参加し、他事業所との連携を図っております。	事業所内での共有を一層進めてまいりま す。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え 合い、子どもの発達の状況や課題につ いて共通理解を持っている	5		ソラプロや個別LINE・送迎時にお伝え し共通理解に努めております。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	4		保護者会でABAの研修を開催し悩み等を 交流しつつ、支援を行っております。ま た、心理相談でも対応しております。	今後は、療育場面の見学等を通じてや保護 者会の充実を図り、ペアレントトレーニン グ等の支援を積み重ねて参りたいと思いま す。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等 について丁寧な説明を行っている	5		契約締結時に、説明させて頂いております。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する 相談に適切に応じ、必要な助言と支援 を行っている	5		個別支援計画の更新の場や、保護者会で保 護者様が抱える悩み等に助言させて頂く場 を設けております。また、要望に対応し て、心理相談や個別の面談を実施し必要な 助言と支援を行っております。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者 会等を開催する等により、保護者同士 の連携を支援している	5		保護者会を開催し研修会の後に交流の時間 をゆったりととらせて頂きました。	今後も保護者同士の連携を支援すべく頻度 を増やしていきたいと思っております。
保護者への	33	子どもや保護者からの苦情について、 対応の体制を整備するとともに、子ども や保護者に周知し、苦情があった場合 に迅速かつ適切に対応している	5		契約締結時に苦情窓口について説明させて 頂いております。相談を頂いたらお聞き し、それに対して必要があればその都度対 応させて頂いております。	今後も迅速に対応すべく務めて参ります。
説明責任	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や 行事予定、連絡体制等の情報を子ども や保護者に対して発信している	5		ホームページやSNSで定期的に活動内容 を情報発信しています。公式LINEでプログラムや必要な情報の発信に務めております。	
· 等	35	個人情報に十分注意している	5		SNS等に掲載する際には、個人が特定されない様に、スタンプをつけるなどの対応をとっています。事業所内での管理も厳重にしています。	保護者に送る写真等について①他のお子さまが写っている写真については、決して他の方には公開しない様で協力をお願いし②今後、記念写真等に写るときも含め他の家庭に送る際は、スタンプなどの対応を希望される場合は、個別LINEでお知らせ願い職員間で共有し対応いたします。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思 の疎通や情報伝達のための配慮をして いる	5		それぞれの障がい特性に合わせて意思疎通 を図っております。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等 地域に開かれた事業運営を図っている	2	3	地域の夏祭りなどに協賛しています。	今後は、より地域に開かれた運営を検討し たいと思います。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	4		天候不良と地震発生時の対応は、公式LI NEにて周知しております。また、各対応 マニュアル等を玄関付近にて閲覧できるよ う用意しました。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5		災害を想定した避難訓練等は、定期的に実 施しており、実施結果については、SNS にて周知に努めております。	
非常時	40	虐待を防止するため、職員の研修機会 を確保する等、適切な対応をしている	5		虐待防止委員会を設置し、虐待防止の研修 を行っております。	
等の対応	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	4		虐待防止委員会で確認し、職員間でも研修 して共通理解を図っております。保護者様 にも契約締結時に説明しております。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、 医師の指示書に基づく対応がされてい る	4		クッキング等の際には必要なアレルギーに ついての共通確認を図って実施していま す。	今後も、職員間での共通理解に努めます。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内 で共有している	5		朝礼にて前日のヒヤリハットを共有し、毎 月の職員会議の場で当月のヒヤリハット事 例集を共有し、業務改善に努めておりま す。	